

2023年度 日本工学院専門学校											
建築学科											
BIM・デジタルデザイン概論											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	15	単位	1
担当教員	瀧川 慧			実務経験	有	職種	建築設計 一級建築士				
担当教員紹介											
建設会社で医療施設・商業施設・集合住宅等の意匠設計業務に従事したのち、大学での助手を経て教師になる。建築設計やBIMを担当し、VR・AR等様々な最新技術を取り入れた教育を実践する。											
授業概要											
情報技術の発達により建築業界でもコンピューター等を使った新しい設計手法が生まれている。今後建築に関わる様々な場面で3D技術を多用した設計・建設プロセスが一般化していくことが考えられる。本科目では、最先端の3DCAD・BIMを取り入れ、課題を通して情報技術を活用した設計ならびに表現方法を学習する。											
到達目標											
次の3点を到達目標とする。 ①建築における情報技術を理解する。 ②実習を通して先端技術を理解する。 ③モデリングの基本操作を理解する。											
授業方法											
デジタル専攻概論、インテリア専攻概論											
成績評価方法											
提出物、授業態度、平常点、などを総合的に判断する。											
履修上の注意											
出席は自己管理して出席不足にならないようにすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。日本工学院授業心得（学生用）を守ること。											
教科書教材											
必要な資料は適宜配布する。											
回数	授業計画										
第1回	【term1】建築情報技術①										
第2回	【term1】建築情報技術②										
第3回	【term1】3次元モデリングツール①										
第4回	【term1】3次元モデリングツール②										
第5回	【term2】建築情報技術①										

2023年度 日本工学院専門学校	
建築学科	
BIM・デジタルデザイン概論	
第6回	【term2】 建築情報技術②
第7回	【term2】 3次元モデリングツール①
第8回	【term2】 3次元モデリングツール②
第9回	【term3】 建築情報技術①
第10回	【term3】 建築情報技術②
第11回	【term3】 3次元モデリングツール①
第12回	【term3】 3次元モデリングツール②
第13回	【term4】 建築情報技術①
第14回	【term4】 建築情報技術②
第15回	まとめ、展望について講義